

## いちご一会とちぎ国体那須町実行委員会設立趣意書

国民体育大会は、戦後の混乱期である昭和21年に開催されて以来、わが国最大のスポーツの祭典として広く国民の間に親しまれており、スポーツの普及とともに、国民の健康増進と体力の向上を図り、スポーツを通じた豊かな暮らしづくりやまちづくりに大きな役割を果たしてきました。

近年、少子・高齢化、高度情報化の進行など社会環境の変化に伴い、心身の健康増進の意識が一段と高まり、健やかな心身づくりや生きがいがいづくりにつながるスポーツの重要性が再認識され、町民誰もが気軽にスポーツに親しめる環境づくりが求められています。

このような中で、令和4年(2022年)に栃木県で開催される第77回国民体育大会において、本町で競技が実施されることは、町民のスポーツへの関心を高め、更なるスポーツの振興に寄与するとともに、元気で活力のあるまちづくりを推進するうえで、大変意義深いものであり、本町のすばらしい魅力を全国にアピールする絶好の機会であります。

また、大会開催に向けての町民一体となった取り組みは、町民の連帯感をより一層深めることとなり、「みどり輝き活気と笑顔あふれるまち ふるさと那須」の実現を目指す本町の発展にも極めて有意義なものと期待されます。

このような意義ある大会を成功に導くためには、町民の英知とエネルギーを結集し開催準備に取り組む必要があるため、ここにいちご一会とちぎ国体那須町実行委員会を設立し、諸準備に万全を期するものです。

令和元年7月24日

いちご一会とちぎ国体那須町実行委員会設立発起人

那須町長	平山 幸宏
那須町議会議長	薄井 博光
那須町観光協会長	廣川 琢哉
那須町商工会長	薄井 正明
那須町体育協会長	薄井 勝
那須町副町長	高内 章
那須町教育長	平久井 好一